

I 三重県の交通事故の現況

1 交通事故発生状況

最近の交通情勢は、

- 自動車保有台数、運転免許保有者数の増加
- 少子高齢社会の進展(超高齢化社会の到来)
- 生活形態の多様化による夜間及び休日交通の増大

などにより社会情勢や交通環境が大きく変化している。

本県における運転免許保有者数・自動車保有台数を人口比で比較すると全国的に高水準にあり、道路交通への依存度が高い特徴を有している。

このような交通環境の中、交通事故の発生状況の推移をみると、人身事故件数、負傷者数は順調に減少し、平成 24 年の交通事故死傷者数(13,382 人)については、「第 9 次三重県交通安全計画」で掲げた抑止目標(平成 27 年までに 11,800 人以下とする。)にむけて着実に減少している。

また、死者数は平成 23 年の 95 人に対して、平成 24 年も同数の 95 人となり、過去最少の数字であった。

しかし、平成 24 年の交通事故死者数の全国における三重県の位置は、総数は全国ワースト 19 位、都道府県別の人口 10 万人当たりの交通事故死者数では全国ワースト 10 位と、まだまだ全国的に見て交通事故死者の多い県と位置付けられる。

三重県の交通事故・自動車台数等の年別推移

区 分	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
人口(千人) ※1	1,864	1,869	1,867	1,868	1,869	1,870	1,863	1,855	1,848	1,839
免許人口(千人) ※2	1,202	1,214	1,223	1,232	1,242	1,252	1,255	1,257	1,259	1,262
全国順位 ※4	11	11	13	13	13	13	11	12	12	11
自動車台数(千台) ※3	1,393	1,406	1,426	1,446	1,454	1,459	1,459	1,460	1,463	1,473
全国順位 ※5	10	10	9	10	10	10	10	10	9	10
人身事故件数(件)	12,659	13,479	13,441	13,123	12,790	11,886	11,372	11,275	10,420	10,155
死者数(人)	174	187	163	167	118	110	112	135	95	95
全国順位(ワースト) ※6	8	1	5	2	14	11	10	2	16	10
負傷者数(人)	16,835	17,703	17,874	17,610	16,957	15,608	15,126	14,878	13,813	13,287
死傷者数(人)	17,009	17,890	18,037	17,777	17,075	15,718	15,238	15,013	13,908	13,382

(注)※1. 人口は各年 10 月 1 日現在数(県統計資料)

※2. 免許人口は各年 12 月末現在数(警察庁資料)

※3. 自動車台数は各年 3 月末現在数(中部運輸局資料)

※4. 人口に占める免許保有者の全国順位

※5. 人口に占める自動車保有者の全国順位

※6. 都道府県別人口 10 万人当たり死者数(人)

2 平成 24 年の交通事故発生状況と交通死亡事故の特徴

(1) 平成 24 年の交通事故発生状況

区 分	平成 24 年	平成 23 年	増減数	増減率 (%)
人身事故件数	10,155	10,420	▲ 265	▲ 2.5%
死亡事故件数	93	89	4	4.5%
死者数(人)	95	95	0	0.0%
負傷者数(人)	13,287	13,813	▲ 526	▲ 3.8%
物損事故件数	53,487	52,016	1,471	2.8%

▲は減少を示す。

(2) 交通死亡事故の特徴

- 高齢者の交通事故死者が増加し、構成率が高い ～ 48 人（前年比－5 人、構成率 50.5%）
 - ・ 自動車乗車中 13 人（前年比＋4 人）、歩行中 22 人（前年比＋3 人）
- 交通弱者（歩行中・自転車乗用中）の死者が多い ～ 39 人（前年比－6 人、構成率 41.0%）
 - ・ 自転車乗用中の死者は 8 人（前年比－9 人）
 - ・ 歩行中の死者は 31 人（前年比＋3 人）
- 飲酒運転の事故が依然として後を絶たない ～ 4 件（前年比－2 件）
- シートベルトの非着用死者が多い ～ 四輪乗車中の死者 34 人中 17 人（50.0%）が非着用
 - ・ うち 8 人（47.1%）はシートベルトを着用していれば助かったと推定される。

三重県の交通事故死者の推移

